

ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2026にて優秀賞を受賞 （8年連続、延べ11回目の受賞）

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（代表取締役社長：野崎秀則）は、令和8年4月21日に開催されたジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2026にて、国土交通省北陸地方整備局と協働で実施した「地域防災力の強化に向けた3D都市モデルを活用した水害リスクに係る防災教育による流域治水の自分事化の促進」が優秀賞を受賞しました。

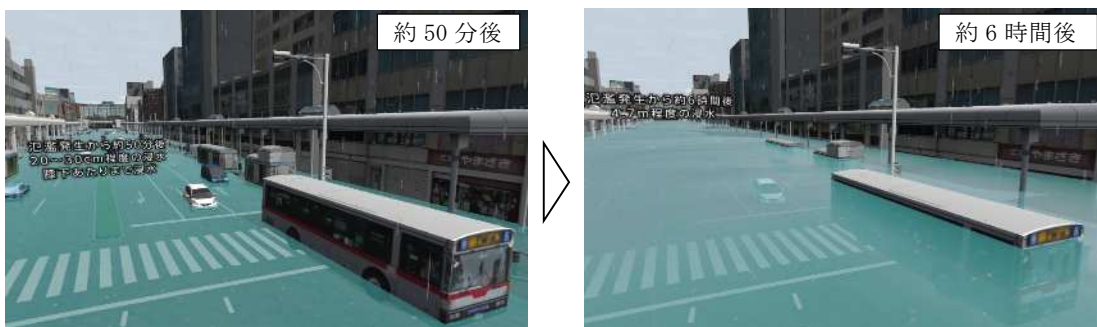
今後、株式会社オリエンタルコンサルタンツは、ハード・ソフトの両面でDX技術を活用し、地域の強靱化、国土の強靱化に向けた防災行政の支援を行ってまいります。

なお、今回の受賞により、当社でのジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）の受賞は、2019年以降8年連続、延べ11回目となります。

■受賞案件の概要

令和元年東日本台風で浸水被害が発生した新潟県長岡市では、信濃川の水害リスクを直感的に理解し、迅速な避難行動等のソフト対策を強化するため、長岡市が整備した3D都市モデル（PLATEAU）を活用し、株式会社オリエンタルコンサルタンツと国土交通省北陸地方整備局が協働して住民等が水害リスクを確認できるツールを作成しました。

今回のツールは、地域住民の水害リスクの自分事化や、避難行動の判断を支援する情報提供を行うとともに、小学生が授業で使用するPCやタブレット端末でも操作が可能な防災教育支援ツールとしても活用が可能です。これにより、リスクコミュニケーションの円滑化、充実化による地域の強靱化につながることを期待されます。



時系列の浸水深推移の可視化



垂直避難可能な避難場所の情報の表示



行政職員のツール操作の様子

■表彰式の様子



左：境田正樹 一般社団法人レジリエンス
ジャパン推進協議会 理事
右：山川仙和 (株)オリエンタルコンサルタンツ
関東支社河川砂防・港湾部 主監

■過去の当社でのジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）の受賞履歴

- 2015年：優良賞、「土砂災害ハザードマップと土砂災害避難行動計画の作成」
- 2019年：最優秀レジリエンス賞、「土砂災害警戒支援システムの開発」
- 2020年：優秀賞、「土砂災害から山間地域を守るための総合支援」
- 2021年：優秀賞、「コロナ禍を考慮した6年連続となる防災シンポジウムの企画・運営」
優秀賞、「山間部の溪流調査を効率的に実施するための総合支援」
- 2022年：最優秀賞、「風水害から住民の皆様の命を守るための防災行政の支援
～防災DXによる災害時の防災行政マネジメントの検証～」
- 2023年：最優秀賞、「国土強靱化地域計画+DXに基づく全庁職員訓練」
- 2024年：最優秀賞、「スマート防災（防災×DX）における防災行政の高度化支援」
- 2025年：グランプリ、「ワンコイン浸水センサおよび三次元管内図による水害対応でのDX活用の
取り組み」
優秀賞、「オールハザード対応BCP策定のための全庁職員説明会の実施」

■ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）について

ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）は、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が2014年11月に創設した賞です。次世代に向けたレジリエンス社会構築へ向けて、強靱な国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、技術開発、製品開発等に取り組んでいる先進的な企業・団体が評価・表彰されるものです。



※一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会（Association for Resilience Japan）

国土強靱化担当大臣私的諮問機関「ナショナル・レジリエンス懇談会」の結果を踏まえ、「国土強靱化基本計画」が円滑に達成されるよう、産、学、官、民のオールジャパンでその叡智を結集し、非常時のみならず平時での戦略的活用の方策を創造することにより、公共投資、民間投資が最大限に相乗効果を発揮し、レジリエンス立国を構築していくことを目的として設立。

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL: <https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤・日原・丸山・門司